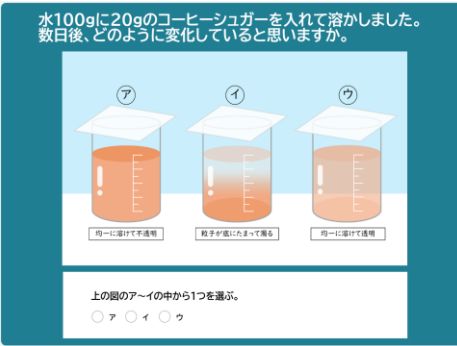
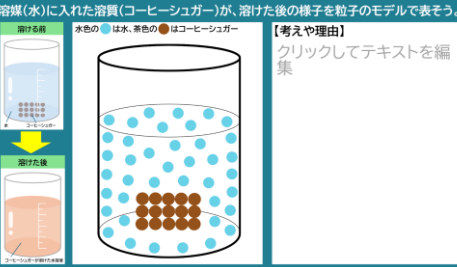



学年	教科等	単元等	活用アプリ
中1	理科	水溶液の性質	オクリンクプラス
授業内容	溶質が溶媒の中で溶けるときの溶け方のようすを考えて、粒子モデルで表し、水溶液の性質について理解しよう		<p>水溶液の予想カード</p>  <p>水100gに20gのコーヒーシュガーを入れて溶かしました。数日後、どのように変化していると思いますか。</p> <p>溶質が溶けた後の粒子モデルカード</p>  <p>共有コード</p>  <p>共有コードを入力、またはカメラを起動して二次元コードを読み込む</p> <p>pb01K4V8SND9SYEV1EGXX4SJE95B</p>
授業の流れ:	<p>準備:</p> <ul style="list-style-type: none"> 共有コードを使用してカード「水溶液の予想カード」「溶質が溶けた後の粒子モデルカード」を取得する。 みんなのボード「予想」「粒子モデル」を用意する。みんなのボードのカードの編集設定を「すべて不可能」にする。 「水溶液の予想カード」のみを子供たちのマイボードに送信する。 <p>授業の流れ:</p> <ol style="list-style-type: none"> 各自で、マイボードに送られた「水溶液の予想カード」を開く。 「水100gに20gのコーヒーシュガーを入れて数日後、どのように変化しているか」を予想してア～ウから選択する。 作成したカードをみんなのボード「予想」に送る。ア～ウの集計結果を全体で確認する。水にコーヒーシュガーを溶かして数日後、ウのように変化することを確認する。 先生から送られてきた「溶質が溶けた後の粒子モデルカード」を開き、溶媒（水）に入れた溶質（コーヒーシュガー）が、溶けた後の様子を、ビーカーの中の水の粒子とコーヒーシュガーの粒子を動かして表す。どう考えたのかや、そのように表した理由を入力する。 作成した「溶質が溶けた後の粒子モデルカード」をみんなのボード「粒子モデル」に送り、クラス全体で共有する。 水溶液の性質について説明を聞き、全体で確認する。 作成したカードを2枚連結して提出BOXに送信する。 		
サポートおすすめポイント	<ul style="list-style-type: none"> 各自で予想し、考えたことを全体で共有することで、主体的に学ぶ意欲につながります。 実際に手を動かして粒子のモデルで表すことで、考えを広げたり、見直したりすることが容易にでき、正しい理解の定着につながります。 		